

予 算 決 算 委 員 会 会 議 録	
開会日	令和8年2月20日（金）午前10時45分
閉会日	令和8年2月20日（金）午前10時57分
場 所	長久手市役所本庁舎 2階 議場
出席委員	委員長 ささせ順子 副委員長 山田けんたろう 委 員 伊藤真規子 大島令子 岡崎つよし おくだけんじ 川合ともゆき 木村さゆり 田崎あきひさ 富田えいじ なかじま和代 野村 弘 水野勝康 わたなべさつ子
欠席委員	な し
欠 員	3 人
会議事件のため 出席した者の職 氏名	市長 佐藤有美 総務部長 加藤英之 次長 嵯峨 剛 財政課長 井上隆雄 計4人
職務のため出席 した者の職氏名	議長 山田かずひこ 議会事務局長 門前 健 議事課長 正林直己 議事係長 村瀬紗綾香
会議録	別紙のとおり

別紙

委員長 開会宣言

議長 あいさつ

市長 あいさつ

委員長 本委員会では、一般会計に係る議案のみ説明を受ける。まず、議案第7号令和8年度長久手市一般会計予算について財政課長より概要説明を求める。

財政課長 令和8年度の一般会計当初予算は256億4,000万円で、令和7年度の当初予算額より約6億円少ない。総額が下がった要因は、令和7年度に実施した大きな工事が完了したこと、事業総点検により事業を見直し、経常経費の削減に取り組んだことなどが挙げられる。なお、特別会計・企業会計を含めた予算の総額は約378億3,500万円で、令和7年度の予算規模とほぼ同じである。

一般会計の概要を説明する。まず歳入について、1款市税は約132億9,500万円で、対前年度比で約4億4,800万円の増額を見込んでいる。また、7款地方消費税交付金も1億6,900万円の増額を見込んでおり、いずれも物価高騰によって賃金や消費が伸びている近年の影響を加味したものである。一方、14款国庫支出金や18款繰入金、21款市債については対前年度比で減額になっているが、これらの財源を充当する大きな事業が減ったことが主な要因である。なお、年度間の財源調整を担う財政調整基金からの繰入額は10億5,000万円で、前年度とほぼ同程度の額である。

市税の状況については、市民税は約64億8,200万円で、令和7年度当初予算に比べて3億円以上の増額を見込んだ。賃金単価の上昇や、景気の回復基調を背景に、個人所得の増加傾向が続くと想定されることから、特に個人分での増加を見込んだものであり、一般会計に占める市税の割合は51.9パーセントになる。

次に歳出について、3款民生費は約122億1,800万円で、対前年度比で約3億2,200万円の増額である。子育て支援に関する扶助費など、経常的な費用の増加が主な要因である。9款教育費は約44億4,700万円で、令和7年度に引き続き大きな事業費を確保した。杵ヶ池体育館の大規模改修工事や長久手古戦場記念館の開館、(仮

称) 長久手市ふるさと館の整備など、既存施設の快適性を高め、新しい施設でまちの魅力づくりを進めていくことで、市民生活の質の向上とにぎわいの創出に取り組む。

人件費は前年度に引き続き増額となっている。人事院勧告に伴う基本給の増加が主な要因である。物件費は、令和 7 年度の臨時的事業であった自治体システムの標準化・共通化に伴うシステム改修や、長久手古戦場記念館の展示製作業務などが終わったこと、事業総点検で経常経費の圧縮に取り組んだことにより、対前年度比で約 10 パーセントの減額となった。

委員長 次に、議案第 14 号令和 7 年度長久手市一般会計補正予算（第 11 号）について財政課長より概要説明を求める。

財政課長 今回の補正額は、歳入・歳出ともに 3,257 万 7,000 円の減額である。歳入は市債、市税、株式等譲渡所得割交付金等の増額と、繰入金、県支出金、国庫支出金等の減額である。歳出は教育費の増額と、民生費、衛生費、総務費等の減額である。

なお、長久手小学校施設大規模改修事業にて継続費を設定し、戸籍住民基本台帳整備事業はじめ 4 事業で 4 億 7,910 万円を令和 8 年度に繰り越して使用する。また、長久手小学校施設大規模改修事業及び給食センター空調機器等改修事業の地方債を追加し、既定の下川原下山 1 号線整備事業はじめ 3 事業の地方債を変更する。

委員長 次に、議案第 31 号令和 8 年度長久手市一般会計補正予算（第 1 号）について財政課長より概要説明を求める。

財政課長 今回の補正額は、歳入・歳出ともに 4,523 万 7,000 円の増額である。歳入は県支出金、国庫支出金の増額と、諸収入、繰入金の減額である。歳出は民生費、教育費、商工費の増額である。

委員長 本委員会に付託された議案 13 件は所管の分科会へ送付することとしてよいか。

< 異議なし >

委員長 閉会宣言

午前 10 時 57 分終了

以上、要点筆記は会議内容と相違ないので署名する。

令和 8 年 2 月 20 日

予算決算委員会委員長 ささせ順子